



京都部会(第 28 回)

日 時: 2015 年 2 月 20 日(金)19:00~21:00

場 所: 同志社大学 良心館

参加者: 篠原総一(同志社大学)、下村和平(山城高校)、奥村光太郎(龍谷大学)、大谷和海(関西大学中高等部)、中藤勉(東宇治高校)、川上敏和(同志社大学)、西村理(同志社大学)、絹川温子(同志社大学)【順不同】

【内容要旨】

- (1) 経済教育ネットワークの篠原総一代表者から今年 8 月に実施される「先生のための夏休み経済教室」の日程とプログラムの基本方針についての説明がなされた。昨年は高校の部において、初めて参加された先生方を対象にしたプログラムが好評だったので、今年は中学校の先生方を対象にしたプログラムの実施も検討するとのことであった。その他には、1 月 31 日に名古屋で開催された「先生のための冬の経済教室」と 2 月 15 日に埼玉県川口市で開催された「経済教育ワークショップ」についての報告がなされた。また、近日中に、経済教育ネットワークの名古屋部会が発足する運びとなった。
- (2) 次に、前回に引き続いて、大谷和海氏と下村和平氏から高等学校で出題された政治・経済の試験問題が紹介された。その中で、生徒に経済のしくみを教える際に先生方が直面する難しさが話し合われた。それは簡易書留とか銀行預金など日常生活で経験していない事柄をいかに教えるかということであった。したがって、金融や財政のしくみを教える場合の工夫が必要となってくる。また、教科書を読まない生徒が多いため、試験前に教科書から出題するとアナウンスして問題を作成しているという報告もあった。

(文責:西村理)

次回開催予定: 2015 年 4 月 17 日(金) 19:00~21:00 (同志社大学 良心館)